

恋愛と結婚の心理学

科目ナンバリング EDP-107
選択 2単位

大森 哲至

1. 授業の概要(ねらい)

本講義では、心理学における研究や理論を参考にしながら恋愛を科学的に分析することを目的とする。恋愛心理学の代表的な研究や理論を理解し、日常生活での恋愛に応用できるようにする。また講義の後半においては恋愛だけでなく、失恋や結婚などのテーマに関する心理学や社会学の研究についても紹介する。

2. 授業の到達目標

1. 恋愛心理学の代表的な理論について理解し、説明することができる。
2. 恋愛心理学における研究法上の特色やアセスメントについて理解することができる。

3. 成績評価の方法および基準

授業への取り組み方(リフレクションペーパーの提出を含む) 40%

中間レポート 20%

学期末レポート 40%

4. 教科書・参考文献

教科書

教科書は指定しない。毎回の授業でレジュメを配布する。

参考文献

松井豊 『恋ごろの科学』 サイエンス社

高木秀明・安藤嘉奈子・小沢一仁・橋本和幸 『挫折と向き合う心理学』 福村出版

5. 準備学修の内容

事前に心理学に関する本を読んでおくことが望ましい。

6. その他履修上の注意事項

出席率が70%未満の場合は、不合格とするので出席率は気をつけるようにしてください。

7. 授業内容

- 【第1回】 ガイダンス
- 【第2回】 恋愛感情と好意感情の違い
- 【第3回】 恋愛において何が重要なのか①
- 【第4回】 恋愛において何が重要なのか②
- 【第5回】 思春期と青年期の恋愛の特徴
- 【第6回】 告白の仕方でも結果も変わる
- 【第7回】 恋愛のかたち①
- 【第8回】 恋愛のかたち②
- 【第9回】 前半部分のまとめ
- 【第10回】 相性診断
- 【第11回】 失恋の重要性
- 【第12回】 近年の結婚観
- 【第13回】 結婚生活を充実させる①
- 【第14回】 結婚生活を充実させる②
- 【第15回】 後半部分のまとめ